

東海

2018年度 第2号

東海大学山形高等学校 学校報

発行日 2018年6月25日

発行 東海大学山形高等学校 広報委員会

〒990-2339 山形市成沢西 3-4-5

TEL (023) 688-3022

FAX (023) 688-3023

ホームページURL <http://www.ymgt-tokai.ed.jp/>

祝全国大会出場

翔べ 誰よりも高く 東海の空へ
2018 彩る感動 東海総体

7/26(木)~8/20(月)

【ソフトボール部】

長澤陽葵 (3-2 川西中)
小峯玲菜 (2-2 山形九中)
多田凜音 (2-6 天童四中)
黒沼咲樂 (2-8 山形二中)
小島輝子 (1-4 山形二中)
村川友唯 (1-5 横岡中)
後藤恵美 (1-9 上山南中)

真木美碧 (3-2 山形二中)
佐柄怜音 (2-2 高橋中)
浦山智恵 (2-7 山形二中)
佐藤ほのか (2-8 横岡中)
後藤美咲 (1-4 米沢四中)
齊藤尋奈 (1-6 高橋中)
橋本愛美 (1-9 山形二中)

三重県熊野市 山崎運動公園くまのスタジアム (8/2 木~8/6 月)
石山巴香 (3-6 山形二中)
永橋みず希 (2-4 山形三中)
遠藤由菜 (2-7 宮内中)
塩野鈴奈 (1-3 米沢四中)
山口真央 (1-4 山形二中)
横尾朱音 (1-6 東根一中)
馬場みなみ (1-9 東根一中)

吉田まとい (3-6 山形二中)

櫻井美樹 (2-6 山形九中)

川口真歩 (3-7 蔵王一中)

武田芽依 (2-6 神町中)

會田美優 (2-8 山形九中)

羽角めい (1-3 山形二中)

相馬永実 (1-5 山形四中)

田中陽向 (1-8 横岡中)

【柔道部】

女子個人 57kg 級 竹田奎夏 (3-3 山形十中)

【空手道部】

男子団体組手 石田竜聖 (3-4 明倫中)

佐藤粹紗 (2-6 鶴岡一中)

男子個人組手 山田真樹 (2-8 山形三中)

岐阜県岐阜市 岐阜メモリアルセンター で愛ドーム (8/4 土~8/6 月)

斎藤翔太 (3-7 天童一中)

佐藤寧央 (3-7 上山北中)

石田聖哉 (2-6 明倫中)

田中涼太 (2-7 山形三中)

斎藤 伸 (2-8 米沢二中)

山田真樹 (2-8 山形三中)

【男子陸上競技部】

800m 神保礼人 (3-5 高畠二中)

三重県伊勢市 三重交通 G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場 (8/2 木~8/6 月)

【女子陸上競技部】

走り高跳び 小笠原美羽 (3-6 上山北中)

三重県伊勢市 三重交通 G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場 (8/2 木~8/6 月)

【馬術】

個人 丹野愛依 (3-2 山形六中)

北海道苫小牧市 ノーザンホースパーク (8/20 月~8/22 水)



オープンスクール

第1回 8月5日(日)

高校入試

1 day セミナー

高校入試のスタートをきろう！

第2回 8月11日(土)

(山の日)

部活動体験

TOKAI ISM を体験しよう！

第3回 10月21日(日)

体験入学

授業・部活動体験ほか

PTA総会が開催されました

4月28日(土)、生徒会総会と日を同じくして、本校第一体育館にてPTA総会が開催されました。全体総会では、2017年度事業報告・決算や2018年度事業報告・予算など主だった議事の他に、新役員、PTA行事計画、私学助成運動への取り組みや携帯電話連絡網の継続などが決議されました。

続いて各学年での総会が場所を変えて行われました。各学年総会では、諸負担金のほかに1学年は研修旅行、2学年は修学旅行、3学年は卒業に向けてのそれぞれの計画の審議を行いました。各学年総会の終了後のクラス懇談会では、各クラスの担任を中心に、生徒たちの学校や家庭での様子など活発な情報交換がなされました。

2018年度 PTA事業計画

文化部：8月29日(水) 建学祭バザー準備・研修旅行打ち合わせ 9月～11月 研修旅行	9月1日(土) 建学祭バザー
環境部：6月17日(日)、10月28日(日) PTA花壇整備	
クラス懇談会：随時開催	



「PTA会長として」

PTA会長 山口 孝

2018年度のPTA会長を仰せつかりました山口と申します。日頃よりPTA活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は331名の多くの新入生を迎えることができました。少子化と言われる中でこのように多くの新入生が東海大学山形高等学校を選んでいただけたのは、校長先生はじめ先生方の熱心な教育活動を始め、地域の皆様のご協力、先輩方のPTA活動の築き上げられた伝統が高く評価された結果と思い、感謝しております。

とくに、本校は「共に育つ」、「共に育む」という姿勢をかけ、子供達はもちろん先生方、そして保護者と三位一体となり、より良い学校作りを目指しております。

今年度の活動としてPTA研修や環境部による環境整備、文化部による建学祭バザー、そして各クラス、各コースによる懇談会などを予定しております。PTA活動を通じ、先生と保護者のつながりが広がるように考えておりますので、保護者の皆さまの多くのご参加をお願いいたします。

伝統ある東海大学山形高等学校の「ブランド」を誇りに、明るく元気に素直な生徒が満ちるよう、また、部活動や学校生活で大きな目標に進めるように、至らない点も多いと思いますが、教職員の皆さまをはじめ、地域の皆さま、保護者の皆さまのお力を借りしながらPTA活動に精一杯取り組んでいきたいと考えております。どうぞ皆さまのご指導とご協力をよろしくお願いいたします。



現代文明論研修旅行に行ってきました。

毎年5月に1年生は東海大学湘南校舎に現代文明論研修旅行を行っており、今年度は18日(金)・19日(土)の1泊2日の行程で実施しました。

早朝の出発、午後2時に東海大学湘南校舎に到着すると、早速2号館で全体説明を一貫教育センター次長の大崎聰先生から、その後、現代文明論講義を現代文明論教育研究機構現代文明論教育センター長の吉田厚子先生から「世界の食糧問題を考える～イモが世界を救う～」と題して講演を頂きました。引き続き卒業生トークとして、文学部英語文化コミュニケーション学科3年須川真衣さんと政治経済学部政治学科4年の高松正秀さんから日頃の学習や生活・進路などについてお話ししてくださいました。

宿泊した大磯プリンスホテルでは、夕食を美味しく頂いた後、クラスミーティングを行い、クラスの和を深めることができました。

2日目は噴水の前で記念写真を撮った後「学園の歴史を知ろう」という題で一貫教育センターの佐藤修先生からお話を頂き、その後、班毎にキャンパスを散策して昼食をとり、あっという間に山形に戻る時間が来てしました。また、散策が終わるころ、食堂やバスの辺りに卒業生が沢山足を止めて、恩師と懇談しながら再会を喜んでいました。



東海大学付属推薦 小論文試験

5月15日(火)に東海大学付属推薦小論文試験が行われ、38名が受験しました。今回のテーマは「ストレス」。男女別世代別のデータをもとに、その原因や現代日本社会の状況や問題に触れる課題でした。

6月上旬には候補者が決定し、7月7日(土)・8日(日)に候補者説明会が開かれます。その後レポートなどの入学前指導課題に取り組みながら、10月に正式な出願となります。



(写真は4月5日実施の志望理由書対策講座の様子)

スタントマンによる 自転車交通安全教室

プロのスタントマンによる自転車交通安全教室が、5月22日(火)1年生を対象に本校で開催されました。交差点から飛び出した自転車と自動車の衝突場面、傘差しや並列、音楽を聴きながら運転の自転車が歩行者とぶつかる場面、自転車が左折するトラックに巻き込まれる場面など、目の前でリアルに再現される交通事故に、生徒からは悲鳴と驚きの声が上がりました。普段利用している自転車事故の怖さを知り、今まで以上に気をつけたいと多くの生徒が口にしていました。ルールを遵守し、交通事故から身を守る意識を高める機会となりました。



高校総合体育大会の活躍

男子陸上競技部

・団体	
総合	県3位
トラック競技	県1位・地区3位
・個人	
近 悠大	(3-5 山形一中)
400m	県1位・地区1位 東北大会出場
800m	県1位・地区1位 東北大会出場
神保礼人	(3-5 高畠二中)
400m	県4位 東北大会出場
800m	県2位 地区3位 東北大会出場
大沼 翼	(3-7 大江中)
1500m	県1位・地区1位 東北大会出場
5000m	県2位・地区2位 東北大会出場
三浦嵩弘	(2-4 山形十中)
5000m 競歩	県3位・地区1位
大沼 空	神保礼人
(3-7 天童二中)	(3-5 高畠二中)
近 悠大	森 恵太
(3-5 山形一中)	(2-8 山形十中)
4×400m	県1位 東北大会出場

女子陸上競技部

・団体	
総合	県3位・地区2位
フィールド競技	県2位・地区2位
トラック競技	地区3位
・個人	
脇田友羽	(3-4 山形六中)
200m	県4位・地区3位 東北大会出場
鹿谷夢紗実	(2-3 山形十中)
400m	地区3位
川田愛佳	(2-2 山形十中)
1500m	県4位・地区3位 東北大会出場
3000m	県2位・地区3位 東北大会出場
土屋里菜	(3-7 山辺中)
2000m 障害	県2位 東北大会出場
後藤陽菜	(2-7 天童一中)
2000m 障害	県4位 東北大会出場
工藤葵己	(3-3 大富中)
2000m 障害	地区3位
小笠原碧海	(3-3 山形七中)
5000m 競歩	県3位・地区1位 東北大会出場
小笠原美羽	(3-6 上山北中)
走り高跳び	県1位・地区1位 東北大会出場
石井瑠華	(3-5 葉山中)
走り高跳び	県2位・地区3位 東北大会出場

地区大会・県大会ともに上位3位以上を掲載しました。ただし、陸上競技の結果につきましては、東北大会出場の成績を記載しました。

小野愛奈 (2-7 天童二中)
走り高跳び 県6位
東北大会出場

吉田吏那 (2-6 天童二中)
三段跳び 県1位・地区2位
東北大会出場

走り幅跳び 県5位・地区2位
東北大会出場

阿部璃久 (3-5 東根一中)
円盤投げ 県4位・地区2位
東北大会出場

三浦知里 (3-2 天童二中)
七種競技 県1位・地区1位
東北大会出場

東海林楓果 岡崎郁菜
(2-8 山形十中) (1-7 山形十中)

水戸楓花 脇田友羽

(1-3 天童一中) (3-4 山形六中)

4×100m 県3位・地区3位

サッカーチーム 県3位・地区3位

佐々木勇信 伊藤 岳 木村優輝
(3-2 山形二中) (3-4 山形五中) (3-4 山形二中)

富樫飛翔 中村瑠伽 工藤 駿
(3-4 天童一中) (3-4 山形七中) (3-5 山形一中)

水戸部雄太 伊藤航哉 佐藤友莉
(3-5 蔵王一中) (3-6 蔵王一中) (3-6 蔵王一中)

鈴木詩恩 多田祐人 塚田悠也
(3-6 上山北中) (3-6 山形七中) (3-6 米沢二中)

松浦続輝 相沢 優 茨木隼平
(3-6 山形六中) (3-7 南原中) (3-7 山形十中)

斎藤光希 高橋孝生 新野健太
(3-7 高橋中) (3-7 蔵王一中) (2-2 白鷹中)

山岸 大 小山 駿 加藤大智
(2-2 山大附中) (2-3 山形六中) (2-4 山形六中)

阿部凱斗 佐藤采音 阿部雄大
(2-5 山形七中) (2-5 米沢二中) (2-6 山辺中)

工藤虎南

(2-8 山形六中)

竹田奎夏 (3-3 山形十中)
57kg級 県1位・地区1位
全国大会・東北大会出場

ソフトボール部 県1位・地区3位
全国大会・東北大会出場

長澤陽葵 真木美碧 石山巴香
(3-2 川西中) (3-2 山形二中) (3-6 山形二中)

吉田まとい 川口真歩 小峯玲菜
(3-6 山形二中) (3-7 蔵王一中) (2-2 山形九中)

佐柄怜音 永橋みず希 櫻井美樹
(2-2 高橋中) (2-4 山形三中) (2-6 山形九中)

武田芽依 多田凜音 浦山智恵
(2-6 神町中) (2-6 天童四中) (2-7 山形二中)

遠藤由菜 大友佳音 會田美優
(2-7 宮内中) (2-7 米沢二中) (2-8 山形九中)

黒沼咲樂 佐藤ほのか 塩野鈴奈
(2-8 山形二中) (2-8 桶岡中) (1-3 米沢四中)

杉本晴菜 羽角めい 小島輝子
(1-3 尾花沢中) (1-3 山形二中) (1-4 山形二中)

後藤美咲 山口真央 茨木怜名
(1-4 米沢四中) (1-4 山形二中) (1-5 山形二中)

相馬永実 村川友唯 齊藤尋奈
(1-5 山形四中) (1-5 桶岡中) (1-6 高橋中)

横尾朱音 清原千夏 田中陽向
(1-6 東根一中) (1-8 山形十中) (1-8 桶岡中)

後藤恵美 橋本愛美 馬場みなみ
(1-9 上山南中) (1-9 山形二中) (1-9 東根一中)

空手道部

・団体組手 県1位・地区1位
全国大会・東北大会出場

石田竜聖 斎藤翔太 佐藤寧央
(3-4 明倫中) (3-7 天童一中) (3-7 上山北中)

石田聖哉 佐藤紘紗 田中涼太
(2-6 明倫中) (2-6 鶴岡一中) (2-7 山形三中)

・個人 齋藤 伸 山田真樹
(2-8 山形三中)

山田真樹 男子個人組手 県1位・地区1位
全国大会・東北大会出場

石田竜聖 男子個人組手 県3位・地区2位
東北大会出場

斎藤 伸 男子個人組手 県3位
東北大会出場

佐藤紘紗 男子個人組手 県5位・地区3位
東北大会出場

阿部瑠奈 女子個人形 県5位・地区3位
東北大会出場

馬術

丹野愛依 (3-2 山形六中)
東北高等学校馬術選手権大会 東北3位
全国大会出場



祝 インターハイ出場！

今年度は6競技、延べ21名の選手たちが、東海インターハイに
出場します。全国の舞台での活躍を期待しています。



夏の高校野球

が開催されます。

7月12日(木)から25日(水)までの間、第100回全国高等学校野球選手権山形県大会が開催されます。昨年は2回戦で惜しくも敗れてしまいました。昨年の悔しさをバネにして甲子園出場を目指します。全力で白球を追うTOKAIナインを応援しましょう。皆様の熱い声援をお願いします。※試合日程変更等は携帯連絡網で行います。



運動部 秋の大会 日程・会場

地区大会

9/1(土)～9/16(日)

野 球

未定

県大会

9/21(金)～24(月)

庄銀・日新スタジアムやまがた
天童市スポーツセンター野球場

陸上競技

8/30(木)～31(金)

山形県総合運動公園・サブグラウンド
NDソフトスタジアム・運動広場

9/14(金)～16(日)

鶴岡市小真木原運動公園陸上競技場

サッカー

山形市総合スポーツセンター多目的グラウンド

山形県総合運動公園第2運動場(11/3土～11/4日)

山形県総合運動公園サブグラウンド(11/3土)

山形市球技場(11/17土～11/18日)

10/6(土)～7(日)

上山明新館高等学校

ソフトボール

山辺町民グラウンド・多目的広場

11/3(土)～4(日)

山形県総合運動公園テニスコート

ソフトテニス

山形市立商業高校(男子)

山形市総合スポーツセンター第一体育館

バドミントン

寒河江高校(女子)

山形市総合スポーツセンター第二体育館(11/3土)

卓 球

山形県体育館主競技場

山形県体育館

弓 道

山形市総合スポーツセンター弓道場

山形市総合スポーツセンター弓道場

柔 道

山形市総合スポーツセンター武道場

新庄神室産業高等学校

空手道

天童高校体育館 ※9日のみ

山形市総合スポーツセンター第二体育館※11/4日のみ

バスケットボール

11/3(土)～4(日)

山形東高校(男子)

2019年1/12(土)～13(日)

山形県体育館(1/12土～1/13日)

山形西高校(女子)

山形西高校(12土)

山形中央高校(12土)

バレーボール

山形南高校(男子)

山形県総合運動公園体育館

山形北高校(女子)

山形中央高校(26土)

山形県体育館(26土)

生徒会総会が開催されました

4月28日(土)、生徒総会が行われました。議事の冒頭、2月20日(火)に行われた生徒会と学校との協議会の報告が行われました。生徒会は学校生活における生徒たちが意見をアンケート集約し、15項目にわたる要望を学校に提出、協議会で意見を交換しました。その結果、自販機でのおにぎり販売や昼休みの音楽放送、建学祭の準備期間の拡大や規制緩和などが認められました。

続いて生徒会メイン企画として昨年10月に提案された「エコキャップ活動」「復興支援ボランティア活動」「新校舎移転に関わる活動」の経過報告と今後の方針について語されました。特に新校舎移転に関わっては、11月の記念式典や共同制作の取り組みが報告され、併せて課題となっているゴミ減量化の問題解決についてや、お昼の音楽放送について語されました。その他、生徒会会計の決算と予算の承認、各種委員会の活動計画の発表などが行われました。

今回は総会の4日前に議案書が配られ、クラス討議を経ての開催となりました。そこで出された意見を総会で発言し、執行部や委員長が回答する形で運営が行われました。生徒同士が活発に意見を交わし合える民主的な生徒会作りを目指した執行部の思いを実現させた総会となりました。



2年生対象 東海大学分野別説明会

6月15日(金)に東海大学分野別説明会が本校で行われ、東海大学一貫教育課の課長蒲池光久先生から丁寧な説明を受けました。2年生総合進学コースを中心とする生徒約180名、保護者約20名が参加しました。

全国のキャンパスに19学部75学科を持つ東海大学の多様な学部学科を教材に、自分の進む学部学科を考えるきっかけとなったようです。東海大学への進学を考える生徒は9月の付属生のための東海大学オープンキャンパスに参加します。

翌日には、1年生保護者を対象に東海大学学園説明会が行われ、東海大学の建学の理念や一貫教育のシステムなどについて学習しました。



学園オリンピック速報

5月12日(土)、東海大学湘南校舎松前記念館講堂で開催された学園オリンピック第27回芸術[音楽]部門コンクールにおいて、元木琴音(3-7米沢五中)がフルートでシュターミツツ作曲「フルート協奏曲」を演奏して金賞を、伊藤直(3-2山形三中)がバリトンサクソフォンでピアソラ作曲「アディオス・ノニーノ」を演奏して銀賞を受賞しました。このコンクールは、一次予選として各付属高校から3名に絞られ、更に2次予選で上位15名がこの本選に進みます。なお、金賞受賞者は東海大学付属特別奨励入学の特典が与えられます。また、国語、数学、理科、英語、芸術[造形]、ディベートの各部門で以下の17名が合格しました。一次選考の合格者は7月31日(火)から8月5日(日)までの間、東海大学嬬恋高原研修センターで開催される夏季セミナーに参加する予定です。スポーツ部門は8月6日(月)から8日(水)にかけて湘南キャンパスで開催され、下記の運動部が参加します。



【夏季セミナー参加者】

国語部門	今野花菜(1-1 山形九中)	福井健人(3-2 山形十中)
数学部門	小松理紗(3-1 天童四中)	
	佐藤絃樹(3-7 西葛西中)	
理科部門	石山智弘(1-2 高橋中)	渡邊神楽(1-2 河北中)
英語部門	荒木香乃(2-1 天童三中)	大武和生(2-1 白鷹中)
	鈴木茉侑(3-1 沖縄中)	
芸術[造形]部門	後藤由樹(3-2 山形三中)	大滝菜々花(3-3 上山北中)
ディベート部門	阿部雄基(3-1 山大附中)	金澤碧(3-1 山形十中)
	新田昂輝(3-1 上山南中)	柘植有晶(2-1 山大附中)
	新田怜那(2-1 上山南中)	本田ひとみ(1-1 山大附中)

【スポーツ大会参加部】

男子陸上競技部 女子陸上競技部 サッカーチーム
男子バスケットボール部 女子バスケットボール部
男子バレーボール部 女子バレーボール部 柔道部
卓球部 バドミントン部 ソフトテニス部

市民講座開催報告

第1回 5月26日(土) 講師 赤松 克重氏

「プロが教える絶品スープと簡単チキンソテー」

初夏を思わせる新緑の土曜日、2018年度の第1回目の市民講座が、新校舎を使用しての初講座として、5月26日(土)に行われました。一工夫することにより、これまでの概念が根底から覆されるような体験を、参加者全員が味わいました。

それぞれの素材の持つおいしさにこだわり、理論に裏打ちされた上でのシェフの「経験に基づいた手法や調理方法」が、惜しげもなく公開されながら、講座は進んでいきました。参加された方も大変意欲的で、メモを取りながら、そして次から次と質問が飛び出し、一つ一つに対し、シェフは丁寧に答えてくれました。

実習、そして実食。参加された方からは、「おいしい!」、「レストランで食べるみたいだ!」の声が飛び交い、楽しい一時を過ごすこととなりました。



建学祭

のお知らせ

9月1日(土)一般公開

Trick or Tokai!

~2ヶ月早く東海ハロウィンに染まっちゃえ~

9:30~14:30予定

○各クラス・文化部・委員会・授業等の展示、ステージ発表

○PTAバザー

○3年生の模擬店

※会場はエコステーションを設け食器のリサイクルを実施します。

・高校生は各校規定どおりの制服を着用するか、生徒手帳の提示をしてください。

・本校の生徒指導に影響があると思われる時には入場をご遠慮いただくことがあります。

市民講座

第2回

8 / 2

木

10:00~12:00

会場・本校理科室

おもしろサイエンス

in TOKAI

本校理科研究委員会

本校理科研究委員会

櫻井孝司	坂本雅則
今井大智	安彦直哉
荒井久宣	今田麗子
笠井裕紀	沼倉隼人

夏休みの恒例となりました「おもしろサイエンス in TOKAI」を今年も開催します。今年のテーマは「五感を刺激する科学」です。ヒトは五感によって外部からの情報を感じ取っています。五感を感じる部分は目、耳、鼻、舌、皮膚で、それらが感じる感覺を視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚と呼んでいます。今回、TOKAI 理科研究委員会のスタッフは、五感を刺激する体験を皆さんに提供したいと考えています。ぜひ、東海大学山形高等学校に足を運んで、五感を刺激してみませんか?

第3回 10月6日(土) 「オリンピック教育について」 橋本敏明先生(東海大学 望星学塾副塾長)

第4回 10月27日(土) パソコン講座 ~Word2010で年賀状にチャレンジ!!~ 本校情報管理室

第5回 12月24日(月) クリスマス・コンサート・イン・東海 本校吹奏楽部・地元中学校吹奏楽部

7月

- 2日(月) 公務員講座
- 3日(火) 人間力探求科説明会(1学年)
- 5日(木) 各種委員会
- 6日(金)~8日(日) 国体県予選主会期
- 8日(日) 英語検定2次
- 9日(月) 公務員講座学習会
- 9日(月)~20日(金) 第二日課
進路三者面談(3学年就職)
- 10日(火) ⑥応援練習
- 12日(木)~25日(水) 高校野球県大会
- 13日(金) 東海大学候補者事前学習課題説明会
- 14日(土) 大学進学講演会(特1・2年)
- 14日(土)~15日(日) 全日本吹奏楽コンクール地区大会

17日(火)

公務員講座学習会

21日(土)

授業日(月①②③)

23日(月)

就職面接ガイダンスⅠ(3学年)

24日(火)~8/22(水)

①全校集会②LHR

24日(火)

就職面接ガイダンスⅡ(3学年)

24日(火)~28日(土)

生徒夏季休業

27日(金)~29日(日)

模擬採用試験(3学年)

27日(金)~29日(日)

夏期講習

31日(火)~8/5(日)

サマースクール

31日(火)~8/5(日)

全日本吹奏楽コンクール県大会

8月

学才リ夏季セミナー

2日(木)

ハローワーク主催就職ガイダンス(2学年)

5日(日)

1dayセミナー

ベストティーチャー (田宮 健先生)

田宮 健(たみや たけし) 生徒指導部主任 男子陸上競技部顧問

日本大学山形高等学校、日本大学文理学部体育学科卒業。高校から本格的に陸上競技(長距離)を始める。1982年4月から本校に勤務。今年度で36年目を迎える。全国高等学校駅伝競走大会15回、インターハイ24回、国民体育大会に17回出場している。



——教師を目指したきっかけは何ですか？

『教職を意識し始めたのは、母校での教育実習の時です。陸上競技部の生徒たちと一緒に練習しているうちに、私が体験したものと同じ体験を味わってもらいたいと考えるようになっていきました。そのためには教員がいいんだろうと思いました。』

——自分がやってきたことと話してくれましたが、学生時代はどのようなことをやってきたのですか？

『高校時代は、部活動の陸上競技にのめりこみました。多くの人の出会いや教えがあり、友達も多くできました。駅伝でも結果が出て、充実していました。練習は厳しいものでしたが、結果が出てきて、大学の先生からも認めてもらうことができました。大学でも競技を続け、箱根駅伝、全日本大学駅伝、山形県総断駅伝に参加し、さらに結果が出て、「こんなに楽しいものがあるんだ」と感じていました。』

——様々な体験をしてきたのですね。特に生徒たちにはどのようなことを伝えたいですか？

『いろいろなとの出会いを一番に伝えたいと考えています。中学、高校で多くの人の出会いがありました。大学では、全国の才能のある人と競技をすることができました。人間性が優れている人も多く、今では大学や実業団の監督もいます。このようなつながりをもてたことは私の財産だと思います。』

——陸上競技の魅力は何ですか？

『中学では野球をやっていました。そのころは、走ることは好きではありませんでした。しかし、駅伝に出て、本格的に走ることに夢中になっていきました。練習をやれば結果がついてきました。練習をした分だけ結果が出て、面白いと感じていました。また、努力した分だけ結果につながったので、努力は裏切らないとも思っています。』

——現在の陸上競技部はどうですか？

『最近は仕事の関係もあり競技場に行く時間が少なくなった。そんな時だからこそ、選手はどういう選手になりたいか、どうしたいかを考える必要があります。努力したいなら全面的に協力して、アドバイスしていますが、やるのは選手本人です。選手が自ら決めて、やっていけるような部活動になってきています。』

——監督としてどんなところを見ていますか？

『無理やり私の方向にもっていくのではなく、選手に自由にやらせてみたいと思うことはあります。それだけでは、目標と違う方向に向かってしまう選手も出てきます。これでは結果につながらないので、そこは見届けなくてはならない部分です。目標への向かい方は人それぞれあっていい。真っすぐ向かえる選手、回り道をしながらもゆっくり向かっていく選手など様々あると思います。ただ、本校に来たからには、達成感を味わわせてやりたいですし、いい走りをさせたいと思っています。』

——印象に残っている生徒はいますか？

『現在、福島県の学法石川高校で監督をしている松田和宏さんです。本校では、インターハイや全国高校駅伝にも2年連続で出場し、べにばな国体でも6位入賞を果たしました。卒業後は中央大学に進学し、箱根駅伝など全国の晴れの舞台で活躍しました。大学4年次にはキャプテンとして中央大学を箱根駅伝で優勝に導いた選手でした。大学卒業後は実業団でオリンピックを目指し、その後は大学院で教育学を学び、陸上競技の指導者として、現在に至っています。私自身、松田君と関わることで、「自分がやってきたこと人に伝えたい」という想いが、形になったような気がしています。現在、彼は全国でもトップクラスの指導者になっています。嬉しい限りです。』

——最後に陸上競技を通してどんな人に成長してもらいたいですか？

『自分をしっかり持っている人になってもらいたいです。芯が一本通っていれば、情報に惑わされずに、ブレないと思います。失敗したとしても、目標に真っ直ぐ向かっていける力になるはずです。もう一つは走る喜びをいつまでも大切にして欲しいということです。今年、山形県総断駅伝に参加している本校関係者は60名を超えます。この数字から、皆さん陸上競技が大好きであり、この競技に長く関わる人が多いことが分かります。これら陸上競技を愛する仲間が私の誇りです。』

編集 後記

今年は女子ソフトボール部・空手道部・柔道部・男女陸上競技部と馬術の6競技がインターハイ出場の切符を手に入れました。この夏、硬式野球部や吹奏楽部をはじめ、多くの生徒たちが、それぞれの夢を形にするため、選手権や国体など全国へと繋がる各種大会に新たな挑戦を続けています。生徒たちにとっての暑い夏はこれからです。